



—湾岸・アラビア半島地域ニュース—

イラン経済：来年度予算関連（1月30日～2月12日）

1. 来年度予算案提出の遅延（1月31日付シャルグ紙）

国会予算・計画委員会のナハーヴァンディヤーン委員長は、政府から来年度〔ヒジュラ太陽暦（イラン暦）1392年（2013年3月21日～2014年3月20日）〕予算案が、未だに国会に提出されておらず、来年度予算案が承認されるのは2013年5月頃になるであろうとの見方を示した。

2. 来年度予算案提出の遅延（2月5日付シャルグ紙）

（予算案の）通常の提出期限から1カ月が経過してしまっただが、ヒジュラ太陽暦（イラン暦）1392年（2013年3月21日～2014年3月20日）の予算の行く末は不透明である。政府から予算案が提出された後、55日間で審議を経て可決が成立するのが、最も楽観的なシナリオである。その一方で、予算案が1頁も提出されていないにもかかわらず、政府は国会に対し、本年〔ヒジュラ太陽暦（イラン暦）1391年（2012年3月20日～2014年3月20日）〕も残す所45日間で集中審議と可決を行うよう迫っている。

3. 医療・衛生部門の赤字と国家予算（2月5日付シャルグ紙）

医療評議会のアリー・レザー・ザーリ次長は、本年〔ヒジュラ太陽暦（イラン暦）1391年（2012年3月20日～2014年3月20日）〕および来年〔ヒジュラ太陽暦（イラン暦）1392年（2013年3月21日～2014年3月20日）〕の国家予算について言及し、本年は10カ月間で予算額の45%のみが配賦され、国内の医療セクターが様々な問題に直面しているとした。厚生省は現在、予算不足のため赤字を出しており、来年も同様の動きとなるとの見通しを示した。

4. 補助金合理化に関する政府と国会の合意（2月6日付ハムシャフリー紙）

ラーリージャーニー国会議長は、補助金合理化第二弾を来年度〔ヒジュラ太陽暦（イラン暦）1392年（2013年3月21日～2014年3月20日）〕予算の評価および算定には含まないことに、政府と国会との間で合意したと表明した。国会予算・計画委員会のガーデリー委員は、補助金合理化第二弾は次の政権の手に委ねられると述べた。

5. 予算案の国会提出（2月7日付ハムシャフリー紙）

モンベイニー戦略計画・監督担当副大統領補佐は、ヒジュラ太陽暦（イラン暦）1392年（2013年3月21日～2014年3月20日）予算案の国会提出は、エスファンド月の第1週（2月19日～25日）頃になる見込みだと述べつつ、為替や原油価格の設定に関する記者からの質問に対し、これらの算出は予算案作成時の最終段階で行われるとした。

6. 予算案審議における製造業強化と雇用創出（2月12日付ドンヤーイエ・エグテサード紙）

モンベイニー戦略計画・監督担当副大統領補佐は、来年度〔ヒジュラ太陽暦（イラン暦）1392年（2013年3月21日～2014年3月20日）〕予算に関し、「審議において、製造業強化と雇用創出に焦点が当てられるであろう。そのために必要な予算を組成するため、我々は銀行業、保険業、経済専門家らと議論している」と述べた。

7. 来年度予算案の提出見込みと為替（2月12日付ジョムフリーイエ・エスラーミー紙）

来年度〔ヒジュラ太陽暦（イラン暦）1392年（2013年3月21日～2014年3月20日）〕予算案は、エスファンド月第1週（2月19日～25日）に提出される見込みであるとともに、同予算案における為替は、1米ドル＝2万リヤール前後になるだろうと、シャムソッディーン・ホセイニー経済財務大臣が述べた。

◎本「かわら版」の許可なき複製、転送、引用はご遠慮ください。

ご質問・お問合せ先 公益財団法人中東調査会 TEL:03-3371-5798、FAX:03-3371-5799